

## 講演会「マンガの巨匠」

マルク・ベルナベ先生

日本国大使館は、国際交流基金、APEC 大学、サントドミンゴ国立自治大学（UASD）と共催で、マルク・ベルナベ先生による講演会「マンガの巨匠」を開催しました。彼は、スペイン語圏で活動している日本語や日本文化の専門家です。

講演会は2015年10月21日（水）午後7時より、APEC 大学レオナル・ロドリゲス・リブ講堂で、10月22日（木）午後7時より、サントドミンゴ国立自治大学ペドロ・ミル図書館のマヌエル・デル・カブラル講堂で行われました。



APEC 大学で講演を行うマルク・ベルナベ先生

講演会の間、APEC 大学の学生は  
熱心に先生のお話  
耳を傾けていました。



芸術人文学部長アルフレッド・アンドレス・エルナンデス氏による謝意



APEC 大学の学生と  
ベルナベ先生との意見交換

ベルナベ先生は日本語翻訳家であり、特にマンガやアニメの分野における翻訳は、これまでに100以上に及ぶ数の作品を手がけてきました。

彼の作品の中に、4部作からなる『Japonés en viñetas (マンガで日本語)』シリーズ (Norma、2001-2006)、3部作からなる『Kanji en viñetas (マンガで漢字)』 (Norma、2006)、『Apuntes de Japón (日本覚書)』 (Glénat、2002)、『Kanji para recordar (漢字を覚える)』 (Herder、2001-2004、J.W.ハイジックとV.カラフェルとの共著)、日本を旅行するためにガイドブックである『Rumbo a Japón』 (Laertes、2005、V.カラフェルとJ.エスピとの共著)があります。

この滞在期間中、ベルナベ先生はサントドミンゴ市内にあるモロ・スタジオの事務所にも足を運び、マンガやアニメに関する意見交換をされました。



モロ・スタジオの事務所では、ドミニカ共和国においてどのようにマンガのファンが増えたのかを知る機会を提供して頂きました。

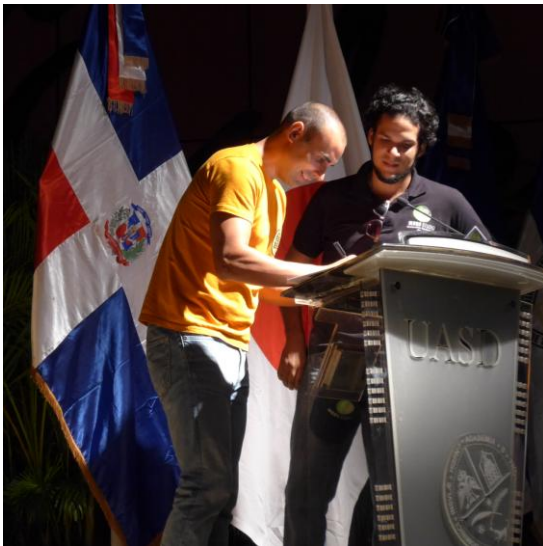




ベルナベ先生、APEC 大学で日本語を学ぶ学生達、日本国大使館員



サントドミンゴ国立自治大学での  
講演の様子



ベルナベ先生と  
モロ・スタジオのクリエイティブディレクター  
レオリアン・リカルド氏



サントドミンゴ国立自治大学での講演において、学生達と。

本講演会は日本と中米統合機構（SICA）の加盟国との外交樹立80周年を記念する2015年日・中米交流年の記念事業の一環として開催されました。